

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	利用者様への言葉使いや声のかけ方、対応の仕方に不適切な時、配慮がなされていないことが時々あるように感じる。	一人ひとりの人格を尊重し、本人、周囲の人も不快に思わない声かけや話し方を行う。利用者様の気持ちに寄り添った対応を心掛ける。	施設内研修会等で接遇や対応の研修を定期的に行い、不適切などころや意識改革の見直しをおこなう。	6ヶ月
2	26	個々の利用者ができることの見出しが不十分ではないかと思う。	個々の利用者様のできることや可能性を見つけ、介護計画に反映することができる。	介護記録等で情報の共有をしっかりと行う。普段の生活の様子や観察で、気付き等があったら都度カンファレンス行い話し合い介護計画に反映するように提案する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。